

救急時安心情報キットを配付します



市では、ひとり暮らし高齢者の方などを対象に「韮崎市救急時安心情報キット」を配付します。

これは、災害時・急病時に高齢者の方々が説明できない状況であっても、救急隊員がキット内の情報を確認し、適切な医療措置を行うことをサポートするものです。

●対象者

ひとり暮らし高齢者等で災害や救急時の対応が困難な方

●配布内容

- ・保管容器
- ・救急時安心情報シート
- ・ステッカー

●申請から保管までの流れ

《申請》

地域包括支援センター（保健福祉センター内）並びに関係部署の窓口で申請

《保管》

①救急時安心情報シートへ記入する

②救急時安心情報キット内に

- ・救急時安心情報シート
- ・お薬手帳の写し
- ・保険証・診察券の写し
- ・本人の写真など

を入れ、冷蔵庫内に保管

③冷蔵庫にステッカーを貼る

④玄関の内側にステッカーを貼る

●配付時期 4月から

■お問い合わせ・お申し込み

（保健福祉センター内）
地域包括支援センター
☎ 2314313

救急事態の発生時の想定

救急要請

救急出動

玄関内側ステッカーの確認

冷蔵庫より救急時安心情報

キットの情報確認

収容要請・救急搬送

知っていますか？
**輸血用血液が
足りないことを！**

今、この瞬間も病气やけがなどで苦しんでいる方々がたくさんいます。



現在、血液の機能を完全に代替できる手段はないため、医療においての輸血は欠かすことができない治療法となっています。皆さんの献血が輸血医療を支えていますので、ぜひ献血にご協力ください。

■献血基準

16歳から69歳

*基準の詳細は

山梨県赤十字血液センター

☎ 055125115891

■日時

4月24日(水)

9時30分～11時30分

12時30分～15時30分

■受付場所

市役所1階防災会議室

■お問い合わせ

（保健福祉センター内）

韮崎市献血推進協議会

☎ 2314310

それいけ！ オレンジガール 第8回

認知症になっても
安心して暮らせるまちをめざそう！



■認知症支援ネットワーク協議会
市では、認知症の方が安心して暮らせるまちづくりを目標に、認知症支援ネットワーク協議会を開催しています。

等が行方不明となった際、一刻も早く発見し、無事に家族のもとに帰れるよう、高齢者の生命と安全を守るための支援体制です。

市内のさまざまな関係機関の方が集まり、認知症の方が地域で生活するために必要な支援や、それぞれの立場でできることなどについて意見交換しています。市の広報で認知症関連記事の連載を行い周知することも、この活動を通して生まれたいきます。今後

も多くの方に認知症について関心を持っていただけるよう活動をしていきます。

■徘徊SOSネットワーク協議会

認知症支援ネットワーク協議会での話し合いで、認知症の方の徘徊は命にかかわる問題であるということから、昨年より実働部隊として「徘徊SOSネットワーク協議会」を立ち上げました。このネットワークは、**認知症の高齢者**



昨年9月に両協議会の合同会議で認知症サポーター養成講座を開催

■お問い合わせ

（保健福祉センター内）

もの忘れ相談センター

☎ 2314464